

8.6ヒロシマ平和へのつどい2007

変わる時代 変わらぬ誓い 平和の希求。
— 歩く、見る、聴く、ひろしま —

と き : 8 月 5 日(日)17:00~19:00

と ころ : 広島市西区民文化センター

広島市西区横川新町6-1 (横川駅より徒歩2分)

TEL 082-234-1960

参加費 / 1,000円 (学生など500円)

集会内容

●ヒロシマから

木原省治(原発はごめんだヒロシマ市民の会)

●ナガサキから

舟越耿一(長崎大学教員、長崎ピースウィーク実行委員会)

●ヒロシマ・ナガサキの継承とこれからの課題

豊永恵三郎

(被爆者、韓国の原爆被害者を救援する市民の会広島支部長)

●反核運動の展望を考える

中村桂子(ピースデポ)

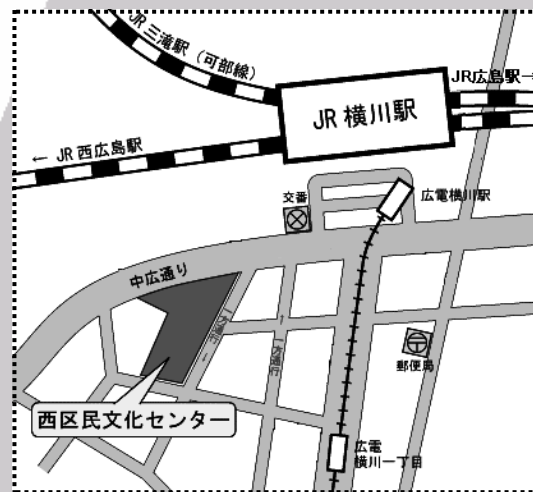
●国民投票、改憲にどう抗していくのか

石口俊一(広島弁護士九条の会)

●米軍再編にどう抗していくのか

湯浅一郎(ピースリンク広島・呉・岩国)

●「市民による平和宣言2007」採択



8.6ヒロシマ平和へのつどい2007 (代表:湯浅一郎)

事務局: 〒733-0022 広島市西区天満町13-1-709久野方 電話&FAX 082-297-7145

Eメール: knaruaki@d6.dion.ne.jp ホームページ <http://www.d6.dion.ne.jp/~knaruaki/>

関連行事

■ 8月5日(日)

- 11:00 ピースサイクル到着集会
- 13:00 フィールドワーク③原民喜と歩く広島『夏の花』
フィールドワーク④米軍岩国基地/錦帯橋バスツアー
フィールドワーク⑤海上自衛隊呉基地 バスツアー
- 13:30 フィールドワーク②被爆証言 消えた街に立つ
- 14:00 フィールドワーク①平和公園・碑めぐり
- 17:00 平和へのつどい2007(西区民文化センター)
- 20:00 全国交流会

■ 8月6日(月)

- 7:00 「市民による平和宣言」配布/平和公園内
- 8:00 広島市式典
- 8:15 ダイ・イン、歌/原爆ドーム前
- 8:30 グラウンド・ゼロのつどい/原爆ドーム前
- 9:00 ピースウォーク/原爆ドーム前～中国電力
- 9:30 反原発座り込み行動/中国電力本店前
- 9:30 フィールドワーク⑥広島城周辺徒歩コース
- 13:00 フィールドワーク⑦宇品・比治山自動車コース

■ 8月7日(火)

- 9:30 広島湾スタディ・クルージング/宇品港
海から見る被爆跡、呉基地、米軍再編

今年もまた8月がめぐり、ヒロシマ・ナガサキの日がやってきます。

ブ

ッシュ政権は、軍の増派と「掃討作戦」の強化にのり出しましたが、兵を入れれば入れるほど、混乱は深まり、多くの一般住民の死傷者を生み出すばかりです。2003年、先制攻撃をもって始められたブッシュの戦争がこの事態を招いたのです。米国、英国ですら、変化の兆しがようやく現われ、イラクからの撤兵を求める世論が高揚しています。

安

倍政権は、イラク戦争支持を繰り返し表明し、陸上自衛隊の撤退後も航空自衛隊を残置し続け、米兵・武器などの輸送に携わり、イラク占領軍を支えています。また、「対テロ」支援を口実とする海上自衛隊のインド洋・アラビア海派遣も6年目。補給艦船の航泊日誌などの情報開示を拒み、米軍への燃料や需品補給は明白です。海上自衛隊は飛躍的に長距離輸送能力を向上させ、中東での軍事プレゼンスを強化しています。防衛庁の防衛省昇格、陸海空三自衛隊の統合運用、海外派遣本務化、武器使用合法化、ミサイル防衛、集団的自衛権行使の道…。武力行使ができる「軍」の巢立ちの準備です。

超

巨大資本と「先進」諸国の力で押し進められている経済のグローバル化が、地球規模で貧富の格差を拡大させ、紛争の種子を蒔き、民衆の反乱を誘発しています、それらを「脅威」として軍事的圧力で封じ込め、機動的・効率的に対処するための態勢づくりこそ、米軍再編/再構築の目標です。核戦力と核戦争遂行能力がその究極のバックボーンです。これはまた世界の軍事化の新しい幕開けです。このような道に日本は引きずり込まれています。進んで入りこもうとしています。沖縄・岩国・神奈川の市民の抵抗に対しては、政権の言いなりになるなら補助金を出す、逆らうならビタ1文出さないという自治体に対する露骨な補助金政策で、在日米軍再編を推し進めようというのです。「民意を尊重する」という約束を破り、人々の怒りを軽く見ているのでしょうか。しかし転機は必ず来るはず。その転機をどのように作っていくのが、私たちの課題です。

今

年は被爆・敗戦から62年。未曾有のアジア侵略戦争、日・米戦争の記憶を戦争被害者、被爆者から、継承していく必要があります。戦後補償を求めるアジア民衆の声に対して、日本の最高裁判所は、固くその門を閉ざしました。被爆者は、原爆被害を過小評価する日本政府に対して集団訴訟という最後の闘いに挑んでいます。民衆法廷運動は、アメリカ政府の原爆投下責任を追及しています。青森・六ヶ所村に建設されている核再処理工場、原発大国の姿は、日本がヒロシマ・ナガサキを忘れたかのようにです。クラスター爆弾、DU(ウラン)兵器禁止の取り組みを国際的に強めなければなりません。とりわけ、改憲に反対する世論を大きくしましょう。日本国憲法は、20世紀までの人類の政治的英知の系譜を総合的に実現したものです。特に第9条は、血と涙にみちた反省であがなったものです。19世紀アヘン戦争から、広島・長崎への原爆投下まで、アジア近現代史の悲劇を総括し、日本が軍国主義には回帰しないという誓いのマニフェストです。

原水爆禁止、反戦反核・平和、改憲阻止の運動を強めたい。
県内・全国各地から、何とぞ被爆地広島へご参集ください。

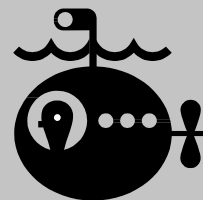
8.6 ヒロシマ平和へのつどい 2007

賛同団体 ピースサイクル全国ネットワーク／第九条の会ヒロシマ／ピースリンク広島・呉・岩国／広島YWCA／
全国よびかけ人 山口たか(日独平和フォーラム北海道代表)／江川靖子(北海道)／村上啓子(被爆者、茨城県)／寺尾光身(名古屋工業大学名誉教授、埼玉県)／天野恵一(新しい反安保行動をつくる実行委員会、反天皇制運動連絡会)／井上澄夫(市民の意見30の会・東京)／川崎 哲(ピースポート)／高田 健(許すな！憲法改悪・市民連絡会)／吉田嘉清(平和事務所)／白倉 健(ピースサイクル全国ネットワーク事務局長、長野県)／竹内康人(人権平和浜松)／山本みはぎ(不戦へのネットワーク、愛知県)／中北龍太郎(弁護士、関西共同行動)／田村順玄(岩国市議)／進藤狂介(被爆問題研究者、山口県)／村田 久(北九州かわら版)／舟越歌一(長崎大学教員、長崎ピースウィーク実行委員会)／池田年宏(大分ピースサイクル)／
広島よびかけ人 赤木弘子(広島YWCA)／足立修一(弁護士)／池田幸慶(9条があぶない！三原市民の集い)／上山耕平(広島市立大学大学院生)／大月純子(わたしたちの性と生を語る会・広島代表)／岡本三夫(第九条の会ヒロシマ世話人代表)／奥原弘美(平和と民主主義をめざす全国交歓会・広島)／小野康邦(郵政ユニオン広島中央支部長)／郭文鎬(在日韓国民民主統一連合広島本部)／嘉指信雄(NO DU ヒロシマ・プロジェクト代表)／上関英穂(郵政労働者ユニオン中国地方本部執行委員長)／木原省治(原発はごめんだヒロシマ市民の会)／木村浩子(呉YWCAWe Love 9条)／久野成章(環境社会主義研究会)／久保まさかず(広島歴史をみてまわる会)／久保田十一郎(日本キリスト教団西中国教区・広島西分区牧師会)／米今達也(郵政ユニオン呉支部)／さとうしゅういち(社会市民連合)／実国義範(平和を考える市民の会)／篠原 収(広島女学院大学教員)／柴田もゆる(教科書問題を考える市民ネットワーク・ひろしま)／島村真知子(第九条の会ヒロシマ)／菅原繁隆(郵政ユニオン呉支部長)／高橋博子(広島市立大学広島平和研究所)／田中利幸(「原爆投下を裁く国際民衆法廷・広島」実行委員会共同代表)／竹本和友(ピースサイクル広島ネットワーク事務局長)／伊達 工(ピースサイクル全国ネットワーク共同代表)／谷本大岳(ピースサイクル広島ネットワーク副代表)／土屋博嗣(郵政ユニオン広島東支部書記長)／土井桂子(ヌチドゥタカラ(命こそ宝)ひろしま)／戸村良人(広島YWCAヒロシマの今から過去を見て回る会)／長尾真理子(呉YWCA)／中峠由里(呉YWCAWe Love 9条)／永富やす子(呉YWCA We Love9条)／中村裕一(郵政ユニオン広島東支部)／夏原信幸(三菱広島・元徴用工被爆者裁判を支援する会)／西浦紘子(廿日市教会信徒)／西岡由紀夫(全国被爆二世教職員の会)／新田秀樹(ピースリンク広島・呉・岩国世話人)／沼田鈴子(被爆者、広島アジア友好学院院長)／橋本 真(教科書ネット)／馬場浩太(広島修道大学名誉教授)／日南田成志(イラク市民レジスタンス連帯委員会・広島)／平岡典道(ピースリンク広島・呉・岩国)／平賀伸一(広高教組呉地区支部平和教育推進部長)／藤井純子(第九条の会ヒロシマ)／前田勝章(ピースアクション福山代表)／増見新次(郵政労働者ユニオン中央執行委員)／三嶋研二(郵政ユニオン広島東支部長)／溝田一成(脱原発へ！中国電力株主行動の会)／宮地靖子(広島YWCA)／村中信行(郵政ユニオン広島中央支部)／森瀧春子(核兵器廃絶をめざすヒロシマの会共同代表)／山内正之(毒ガス島歴史研究所)／山田順二(平和のための通訳者グループ・HIP)／山田忠文(広島アジア友好学院理事長)／山田禮正(人民の力)／山広賢治(郵政ユニオン中国地本)／湯浅一郎(ピースリンク広島・呉・岩国世話人)／横原由紀夫(広島県原水禁元事務局長)／吉井信夫(ピースサイクル広島ネットワーク代表)／淀谷浩哉(郵政ユニオン安芸府中支部)／渡辺朝香(「世界の命＝広島心」を歌おうよの会)／渡田正弘(グローバリゼーションを問う広島ネットワーク)／(6月4日現在)

広島歴史をみてまわる会

スタディ クルージング 2007

～海からみる！ 戦争遺跡と軍事施設～



広島周辺では多くの戦争遺跡が残り、自衛隊基地・施設や米軍基地・施設がぎっしりとあります。陸からでは決して見ることでできない実態を知ることができます。驚きの連続です。同時に、瀬戸内の穏やかな自然にもふれながら、あらためて戦争の道具が、美しい海＝瀬戸内には似合わないことを実感していただけたと思います。

■日 時： 8月7日(火曜日)9:30～15:00

■参加費用： 大人 3800 円、小人・学生 2200 円

■集合場所： 9:10／宇品港(路面電車の終点です)／広島県営棧橋

■予定行程： 9:30宇品港→似島／旧陸軍検疫所→江田島／米陸軍秋月弾薬庫、海自 LCAC 整備場→

12:00呉海自潜水艦基地、中央棧橋着◆「大和ミュージアム」を見学◆

13:30中央棧橋発→広／米陸軍広弾薬庫→15:00宇品港着

■注意事項：昼食は船中です。各自でご用意下さい。小雨決行。呉中央棧橋までの部分参加も可能。

■申込方法：名前、所属・連絡先、電話番号を明記の上、FAX、E メール、ハガキで次のところをお願いします。

広島歴史をみてまわる会 〒737-0028 呉市幸町 3-1 呉YWCA内 TEL:0823-21-2414

FAX:0823-21-2514 Eメール:krywca@joy.ocn.ne.jp

広島YWCA ヒロシマの今から過去を見て回る会 〒742-0417 岩国市周東町下久原 1329-1 戸村良人方

TEL&FAX 0827-84-2529

Eメール : simoiti1329@do.enjoy.ne.jp http://ww3.enjoy.ne.jp/~simoiti1329